

委員長ご挨拶

「身近なことにでも気軽に使ってみてはいかがですか。多くのかたがたにご参加いただきたいと願っております」



戸田オール運営委員会 運営委員長
中島孝雄

地域通貨戸田オール運営委員会は、平成14年10月下旬より笹目地区をモデル地区として、地域通貨「オール」の試験運用を開始しました。「オール」という名称は、「ボートの街・戸田」にちなんで、ボートを漕ぐ「漕」から命名しました。

この地域通貨「オール」は、市民活動(ボランティア活動)において、ありがとう・お互いさまの心を結ぶものです。善意をつなぎ、人と人をつなぎ、地域のコミュニテ



運営委員会での様子です。

ィを元気にする地域通貨を目指しています。ですから、犯罪のない安全なまちづくり、話し合い・助け合いによる信頼感のあるお互いさまのご近所づき合い、子どもたちが安心して遊び・学べる地域、学校と地域が協働できる場づくり等に「オール」をご活用いただきたいと思っております。この「オール」を活用していただくことにより、「出会い・ふれあい・支え合い」の地域の醸成ができればと思っております。

また、個人がボランティア活動に気軽に参加できる環境づくりにも、ぜひ「オール」を活用いただきたいと思っております。老若男女を問わず、多くのかたがたが「人の役に立ったのだ」と実感できることは、素晴らしいことではないでし



ょうか。そこで、ボランティアに参加してくれたかたに感謝を込めて「オール」を差し上げていただければと思います。

実際に「エイト券」「フォア券」を手にとってみてください。そして、身近なことにでも気軽に使ってみてはいかがですか。多くのかたがたにご参加をいただきたいと願っております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



コンパルでは各部会も開かれます。

コンパルのご好意により、1階ロビーに事務局を開設しましたので、お気軽にお立ち寄りください。

皆様のお越しをお待ちしております。

お知らせ

●「オール」が「ふれあい戸田」で紹介されます。

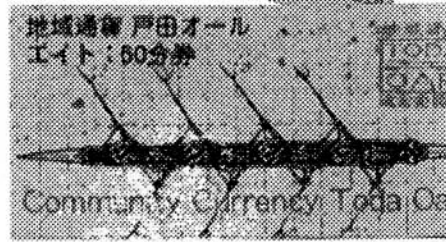
来年1月に放映される、戸田市の広報番組「ふれあい戸田」(テレビ埼玉・ケーブルネット埼玉)で、「オール」が取り上げられます。内容は12月14日に開催されたイベント「オールDEバザーINコンパル」を中心に、笹目中での「ふれあい体験講座」など、運営委員会の活動の様子が紹介されます。少しでも「オール」への理解を深めていただければと思います。ぜひご覧ください。

【テレビ埼玉・38ch】

1月9日(金)・23日(金) 17時30分～と22時15分～

●今後の活動について

くわしくは次号にて紹介いたしますが、「オール」は行政や他の各種団体との協働を予定しています。団体では、毎週日曜に戸田公園駅前で開催されている「OTODA」(オープンスタイルミュージック戸田)とのコラボレーションが決定しています。各種団体やサークルで「オール」に興味をお持ちのかたは、気軽に事務局までお問い合わせください(電話421-3709)。説明にお伺いいたします。



戸田市在住の版画家、高橋シュウさんのデザインです。

リポート
地域通貨のあちまち

第1回 北海道栗山町「クリン」

栗山町は、札幌市から車で1時間ほどの郊外にあります。駅前の商店街は、以前は夕張炭鉱で働いていた人が買い物に訪れて賑わったそうですが、今は無人駅です。2000年から試験運用されている栗山町の地域通貨「クリン」は、高齢化社会の中で、介護保険ではカバーできない生活支援や心のケアを、何とかできないかという思いで始まりました。

「クリン」には、100クリン、500クリン、1,000クリンの3種類があり、1時間のサービスに対して1,000クリンを目安として手渡されます。参加申込者は「サービスメニュー調査票」に自分の「できること」「してほしいこと」を記入し、まとめられた「メニュー表」は各自に配付。そこから自分の受けたいサービスを探します。

栗山町には、介護福祉学校があ



栗山町の駅前商店街。

り、この学校の学生の多くが、運営団体である「くりやまエコマネー研究会」に参加し、原動力になっているようです。



・・・スタッフ通信・・・

- オールのスタッフをやりながらオールを使ってみます。私にもサービス依頼してくださいお待ちしております (高本)
- 懇話会から丸1年以上、地域通貨の必要性や働きを議論してきました。今度は実際にどう使えるのかの実験を楽しみにしています。(山中)
- ある日、戸田の居酒屋で一杯やっていたらと。前の席で若いご夫婦がいて、いつのまにか一緒に話で盛り上がりました。帰りに奥様が「私は飲んでないで車で自宅まで送ります」と言う事で送っていただきました。「感謝の気持ちです」と「フォア券」を差し上げましたところ、大層喜ばれました。戸田市って住み易いところだなーと思いました。(川谷)
- スポーツや福祉など戸田市内にあるさまざまな団体に使っていただければと思います。そして、皆さんの生活の中で「オール」をちょっとした話題にしていいただければ願っています。(荒川ゆ)
- 地域通貨の事務局が開設されて早2か月たちました。まだ、訪れる人も、問い合わせの電話も少ないのに、事務局はてんでご舞いの毎日です。やっぱり……の事はかり、右を見ても左を見てもわからないことだらけです。(長岡)
- はじめまして。戸田オール運営委員会事務局の金田と申します。戸田のより良いまちづくりのために頑張ります!(金田)
- 懇話会から運営委員会へ。この1年半で、私にとって戸田は、「たまたま住んでいる街」から「興味を持ち、生活を楽しむ街」へと変わった気がします。こんなにジモティになるなんて……(荒川で)
- 「産みの苦しみ」を味わっていますが、何年後かには「やって良かった」と思えるような戸田の地域通貨にしたいと思います。(安部)

皆さまからのおたよりやFAXをお待ちしています。その他、ご意見、ご感想などもどしどしお寄せください。



「人とひと、心と心をつなぐ」クリン。



平成14年、第1回地域通貨国際会議が栗山町で開かれ、竹中平蔵・経財相も記念講演を行いました。

活動報告

「オール」をよく知ってもらうために、さまざまな活動を行っています。

●町会説明会

笹目5丁目を皮切りに、笹目地区の10町会の会合に参加させていただき、「オール」の説明と体験ゲームを行い、ご理解をお願いしているところです。毎回、活発なご意見をいただいております。今後の活動に反映させたいと思っています。また、さらに2度、3度と足を運ばせていただくつもりです。



●笹目中学校・ふれあい体験講座

11月1日(土)、笹目中学校で開かれた「ふれあい体験講座」で、「地域通貨」も講座の1つとして加えていただきました。3年生12人、1年生25人の生徒さんたちが参加してくれました。また、11月22日(土)に開催された笹目中クリン活動では、学校側から約70名の生徒さんに、参加賞として「オール」が渡されました。



●戸田市福祉まつり

12月7日(日)、戸田市文化会館で開催された「福祉まつり」にてブースを開設し、「オール」のPRを行いました。同時に運営委員会のスタッフも、イベントに参加させていただきました。関係団体と親睦を図りました。

